

1. 件名：デジタル安全保護系規格の技術評価に係る日本電気協会との面談
2. 日時：令和3年12月14日（火） 11：00～12：00
3. 場所：原子力規制庁8階会議室
4. 出席者：

原子力規制庁	技術基盤グループ	技術基盤課	佐々木企画調整官、今瀬専門職、 藤澤技術参与、椎名係員
		シビアアクシデント研究部門	濱口主任技術研究調査官
		システム安全研究部門	瀧田技術研究調査官

日本電気協会	安全設計分科会		分科会長ほか1名
		計測制御検討会	主査ほか7名
		技術部	部長ほか2名

（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨：

○原子力規制庁から、配付資料を用いて「安全保護系へのデジタル計算機の適用に関する規程（JEAC 4620-2020）」及び「デジタル安全保護系の検証及び妥当性確認（V&V）に関する指針（JEAG 4609-2020）」の技術評価の進め方等を説明した。
6. 配付資料：
 - ・資料1 原子力規制委員会における民間規格の活用について（平成30年度第13回原子力規制委員会決定）
(<https://www.nsr.go.jp/data/000234253.pdf>)
 - ・資料2 原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法等の技術評価に関する検討チーム第1回会合資料一式
(<https://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/youshikisya/hakaijinsei/07000002.html>)